

らぶ

小さな島
みなファミリー
知夫里島

CHIBU



2023

2



広報ちぶ

VOL.224

Contents

- 2~4 ……議会だより
- 5 ……関西知夫会
- 6 ……各種表彰
- 7 ……ちぶりじまフォトコンテスト2022受賞作品決定
- 8 ……島前体育協会主催 各種大会結果報告
協同組合YADDO知夫里島職員募集
- 9 ……民生委員・児童委員の一斉改選
- 10~11…POLICE通信
- 12……法定相続情報証明制度 / 戸籍コーナー



「いきいき運動教室」

毎月1回、大江集会所において健康運動指導士の指導を受けながら実施しています。
一緒に楽しく体を動かしてみませんか？ 40歳以上の皆様のご参加をお待ちしております！

議会だより

9月定例会

一般質問

Q1 村道郡線道路整備について

郡地区の一宮境内地内には、地区要望により公衆トイレが整備されており、



山本議員

また、「いづも財団」により桜枯木の修復、危険木の排除、樹木の説明板が設置され、伝承芸能が行われている芝居小屋とあわせて、公園としての条件が整いつつあります。また、村道郡線の近隣には、教尊親王、文覚上人、検校塚の墓所があり、針葉樹豊かな松養寺参道とあわせてパワースポットが形成され隠岐ユネスコ世界ジオパークとして大きな観光資源ともなると期待されています。

こうした現況の中において、村道郡線から忠霊塔までの道路建設により一宮神社周辺への進入路が図られ、公園化とあわせて津波等防災通路、ウォーキングコース、住民コミュニティの場、皆一踊りをはじめとして共有された文化の継承地としての活用ができることで、観光産業の外貨獲得にもつながる

ことから、村道郡線から忠霊塔までの道路整備を行ってはいかがかと思えますが、村長の考えをお伺いします。

村長 道路整備について

「村道郡線道路整備について」でございますが、令和2年3月議会で並河議員からご質問のあった「旧郷土資料館周辺の環境整備について」の中で答弁させていただきましたとおり、郡地区の妙経寺上「村道郡の上2号線」から一宮神社の裏あたりに抜ける新設道路「仮称「一宮線」」が以前から計画されております。



私と致しましては、計画どおりの村道が良いのか、ふるさと農道の観点から取り組むのが良いのか、観光をメインとした遊歩道的な道路が良いのか、どの方向で整備するのが適当か今現在、検討しているところでございます。仰るとおり、一宮神社は5段の野外観覧席を備えた「芝居小屋」や毎年旧暦8月15日に奉納される「皆一」、そして村民の皆様が楽しみにしている子供歌舞伎や浦安の舞などが奉納される2年に一度の大祭など、今も村民に親しまれている憩いの場であると同時に、知夫村の観光・伝統文化の象徴ともいえる場所でございます。

いづれに致しましても、現在、ライブカメラは故障中でございますして、業者に復旧が可能かどうか問合わせるところでございます。現状を申し上げますと、今までのような軽微な修復では済まないことや、半導体不足で部品調達が難しいこと等の理由から、正確な見積もりがまだ取れていない状況にあります。また、現施設を本格的に修復するには高額の費用がかかる可能性が高いと聞いておりますので、新しい施設を風水害等に被災し難く管理しやすい場所への移転を考慮した場合の見積書についても依頼しているところでございます。あわせて、現施設は、誰でも自由に操作できることから個人のプライバシーを侵害する行為があったとの指摘が以前からございましたので、そういった観点も視野に入れた移転・修復に取り組みたいと思っておりますので、ご理解いただければと思います。

Q1 赤ハゲ山、赤壁周辺の施設の老朽化について

赤ハゲ山、赤壁は、大山隠岐国立公園、世界ジオパークに認定され、知夫里



並河議員

「赤ハゲ山・赤壁周辺の施設の老朽化について」でございますが、議員が仰るとおり、赤ハゲ山や赤壁周辺の老朽化した施設の修復は喫緊の課題の一つであると私も認識しているところでございます。ご指摘のとおり、赤ハゲ山や赤壁は本村が誇る景勝地であり、観光のシンボルである事はいまでもなく、老朽化した施設の修復は本村の観光振興を本格化する上でも重要であると考えております。また、政府がコロナ禍の状況を見な

実施時期につきましては、財政的な問題も残されており、ルートのや施工内容等の精査をしながらなるべく早い段階での実現を目指したいと考えております。ご理解いただければと思います。

Q2 離島防衛について

ロシアに侵攻されたウクライナでは、ほぼ毎日、防災サイレンが鳴り、市民の心には深い傷が残っていることをテレビ映像報道で伝えられており、日本に住む私たちにとつても心痛む日が続いています。

今の情勢は、はるか遠いウクライナだけではなく、日本のすぐ近海の台湾有事が「あるかもしれない」ではなく「いつ起きるのか」という問題だと言われています。

日本は、核を保持したロシア、中国、北朝鮮に隣接した国であり、小野寺元防衛大臣の発言にもあるように侵攻されないための国の取り組みとして「抑止力の強化」が求められています。隠岐の島町でも長年、自衛隊の誘致を求める声が上がっています。

もとより安全保障はまず国の問題ではあります。自治体においても赤ハゲ山山頂の360度ライブカメラの修理を行い、監視カメラとしての活用など考えられる離島防衛について、まずは地道な備えに万全を期すようできる限り国へ働きかける必要があると考え

られます。

こうした昨今の情勢下に鑑みると、村民の生命・財産や安全・安心を守る行政当局として、いかなる対応を考えておられるのか村長の所見をお伺いします。

村長

山本議員が仰るとおり、現在、ロシアによるウクライナ侵攻をはじめ、世界各地で数多くの紛争が起きております。

わが隠岐諸島周辺では、そういった紛争はございませんが、核を保有しているロシア・中国・北朝鮮の存在、そして頻りに繰り返される北朝鮮のミサイル発射問題やロシア・中国の艦隊が日本近海を航行している現実がございます。そうした状況下にあることを考えますと、隠岐の島町が長年にわたり自衛隊の誘致を求めている事や2019年に島根県知事、及び島根県議会議長名で「隠岐島に分屯地を配備するなどの万が一の不足の事態に対処できる体制の整備をすること」と題した要望書が国に提出されていることは、大きな意味があるものと考えます。

議員が仰る、侵攻されないための「抑止力の強化」が重要であるということには理解致しますが、本件につきましては、隠岐諸島に住む住民の生命・財産を守るといふ最重要項目でもありますので、隠岐4町村【広域】での議論が必要と考えます。最後に、赤ハゲ山展望台のライブカ

島観光のシンボルとして、世に知られています。3年間ほどコロナ禍の中で、社会活動が思うようにならず、観光客も減少しているのが現状です。さて、赤ハゲ山、赤壁周辺で施設の老朽化による不備な点の指摘をよく耳にします。展望台周辺では登り口からの柵の倒壊、テキサスゲートの壊れ、展望台内の水はけの悪さ、真下にある休憩所（管理所）の閉鎖、以前あった自販機の撤去、また、赤壁へ向かう道路でガードレール上下からのタナゴの木等がせり出し、道幅を狭くしている。崖の崩落も見られる。駐車場が狭い。歩道の柵も老朽化し10数箇所欠落している等々。いろいろ優先順位があると思われれますが、コロナ禍後、楽しみに来られる観光客の方に好印象で帰っていただくよう、早々の修復対策が必要と思えます。村長の対応をお伺いします。

「赤ハゲ山・赤壁周辺の施設の老朽化について」でございますが、ご承知のとおり、赤壁への遊歩道や赤ハゲ山の展望台等は、国立公園内にあり環境省等の補助金を活用して設置した施設でございます。

従いまして、修復や撤去をするには、環境省等の関係機関の承諾が必要な場合があります。村の独断では出来ないものが殆どであります。

また、修復・撤去に必要な費用の調達等の問題もございます。環境省をはじめとした関係機関と協議を重ねながら、出来る所から随時取り組んで参りたいと思っておりますので、ご理解賜りますよう宜しくお願い致します。

Q2 長尾ウッドハウスの今後について

「らあ麺ちぶ里島」が新聞折り込み広告をかけ、長尾ウッドハウスにて8月12日に開店しました。村民の食の楽しみが増え喜ばしい事です。長尾ウッドハウスは県の施設で中仕切りにより一方が休憩所、イベント場、もう一方は冷蔵庫、乾燥機、シーラー等を備え、水産加工等に利用し、これまでは村民の活性化の場として使用されてきました。これからは、そのような場が無く

なるのか、また、他の場所を考えておられるのか、また、「らあ麺ちぶ里島」を村としてどう見とおられるか、対応もあわせてお伺い致します。

村長

「らあ麺ちぶ里島」の他にも「小料理屋どんどん」、「のらり珈琲」、「創作料理のお店 おっかささん」などの新しい飲食店が村内にでき、島に活気が溢れてきたように思います。

また、島民の皆様が精力的に新しい土産物を開発されている状況を見まして非常に心強く思っているところでもあります。

そうしたなか、8月25日付けの山陰中央新報に「知夫村にラーメン専門店」の誤解を招きかねない見出しの報道がありました。

ご承知のとおり、長尾鼻園地ミニビクターセンター（通称「長尾ウッドハウス」）は、交流を中心とした体験交流施設と休憩展示施設をあわせ持った施設であることに変更はなく、今まで通りの利用が可能な施設であります。現状の利用方法について申し上げますと、休憩展示部分については飲食に加えてネット環境を整備したワークスペースとして24時間開放しております。

また、調理室を含む体験実習部分をご利用される際には、今まどどおり、役場までご連絡いただければと思います。最後に「らあ麺ちぶ里島」の今後の



令和4年10月16日、大阪キャスルホテルにおいて、3年ぶりに第51回関西知夫会が開催されました。コロナ禍にあって開催に至っては、感染状況を踏まえ、ギリギリ(9月初旬)まで迷いましたが、開催することとなりました。

当日は、知夫村から田上副村長をはじめ、並河議員、萬議員、そして地域振興課とPR隊の皆様、また、島根県大阪事務所永岡所長、隠岐汽船木下社長と多数のご来賓のご臨席を賜り、予想外の盛会となりました。特に恒例の懇親会では、あざみ会、(仲とき子代表・松下絹衣さん・仲真樹子さん)の指導の下、初めての試みでしたが、「しげさ節」の手習いによる総踊りや、全員が「しゃもじ」を叩いて踊った「キンニヤモニヤ」で会場が一体となり最高潮に達しました。そして続くカラオケの飛入りでは、老若男女、次から次へと10人ほどが熱唱しましたが、中でも並河議員の見事な尺八演奏に、極めつけは「山本リンダ」の曲に乗りきった田上副村長の「どうにもとまらない」ダンスでステージは大いに盛り上がりました。

第51回 関西知夫会



今年も、10月15日(10月第3日曜日)に開催です。

※関西知夫会は、毎年、事務局・下濱(しもはま)迄連絡先…080-7879-5954

そして最後は、木下会長の皆様へ感謝を込めた「相撲甚句」の名調子で、来年の再会を祈念して幕を閉じました。

あつという間の3時間でしたが、懐かしい顔やら懐かしい話で郷土愛に溢れた熱気に包まれ、知夫里に帰ったような錯覚をおこします。また近年は、若年層の会員も増え、終了後の二次会など、次の世代へと繋げたいと思います。

何かしら知夫里にご縁のある方は、ぜひ事務局までご連絡ください。



町村議会議員研修会

10月12日松江市の島根県民会館において町村議会議員研修会が開催され、本村からは議員8名、事務局1名が参加しました。

前半は総務省統計局長藤洋昭氏が「データの利活用による地域の諸課題の解決」と題し講話され、データの重要性等について再認識しました。

後半は、政治アナリストの伊藤惇夫氏が「これからの政局の行方について」と題し、現政権与党に対し厳しい批判を交えながら「衰退を食い止められる政権になるよう期待したい」と講話されました。



あわせて、今年7月に参加した「岐阜・高島屋」での「ラーメンフェア」等の全国各地で行われるイベントへの出店・販売により、全国に知夫里島という地域があることを知ってもらおう、いわばPRの一役を担ってもらおうと考えております。

一般質問

Q1 定住促進住宅確保の取組について



山本議員

自治体においては、空き家を有効活用し、都市住民との交流及び定住促進による地域の活性化制度として「空き家(情報)バンク」の制度を立ち上げ空き家斡旋を行っています。知夫村においても同制度の導入を行うことで、物件の所在地や所有者情報集めるとともにホームページや広報誌などをはじめとして広く情報を発信し、利用を希望する物件の取引仲介を行うことで、Uターン者をはじめ地域おこし協力隊員を終了した方などへの空き家や新築も含めた住宅の確保により、定住者の受け入れ体制が図られると思いますが、取組について村長の考えを伺います。

村長

村と致しましては、村民やUターン者の希望に少しでも応えるべく少しでも多くの住宅確保を目指して出郷者等からご協力いただいた空き家等を有効活用して対応しているところですが、ご承知のとおり、まだまだ不足しているのが現状でございます。全国的に人口減少が叫ばれているなか、本村への移住を希望される方が多いという現状を見ますと、ある

意味嬉しい悲鳴ではございますが、村としてそういったご要望に応えきれないことは、大きな課題であると考えております。

村と致しましては、少しでも多くの住宅を確保できないか、引き続き出郷者等に対し、広報等を通じて募集して参りたいと考えているところでございます。議員各位をはじめ村民の皆様方におかれましても、そうした情報がございますらお知らせいただきますようお願い申し上げます。

他方、新築住宅を建設するという事も考えられますが、今後の移住希望者の動向や村として最優先に取り組まなければならぬ「高速艇ちぶ」の後継船建造事業等との兼ね合いがございます。また、村財政の状況等についても見極める必要もあり、早急に取り組むことができない現状があることをご理解賜ればと思うところでございます。

さて、議員ご提案の「空き家バンク」制度でございますが、私としては検討する価値はあると思えます。

しかしながら、この制度を立ち上げるには不動産鑑定士等の専門家を入れた協議会を立ち上げる必要があることや住宅所有者の空き家登録に対する不信感の払拭、いわゆる個人情報保護の観点からの配慮等の課題もござります。他にも、村内各所でも課題となつて

いる担当人材の確保といった点も課題の一つに挙げられます。そうした課題を解決した上での制度施行ということになりますので、設置が可能かどうか担当課に検討させた上

で見極めたいと思っておりますので、今暫く、検討するお時間をいただければと思います。

議員提出議案

否決 議員定数を現行の8名から2名削減し、6名に改める条例改正案



矢田議員

知夫村の本年11月1日における人口は614人です。議員一人あたりの人口にすれば約77人となります。全国的にみると議員一人あたりの人口が3桁以上となっている町村が多く、島根県内の最も低い町においても200人以上となっている状況となっております。

現行の議員定数から2名削減すると議員一人あたりの人口は約102人となり、人口あたりの議員数比としても望ましく、また、定数削減後も住民意思を十分に反映でき、民主的な議論も可能であると考えます。

また、本村の厳しい財政状況も踏まえ、議会改革の一環として次期改選時から議員定数の削減を行うため、この改正案を提出します。

なお、本議案の提出にあたっては、議会改革特別委員会の報告にありましたとおり、全議員が出席した特別委員会で4度の議論を重ね、既に賛成多数となっております。

ちぶりじまフォトコンテスト2022

受賞作品決定

グランプリ

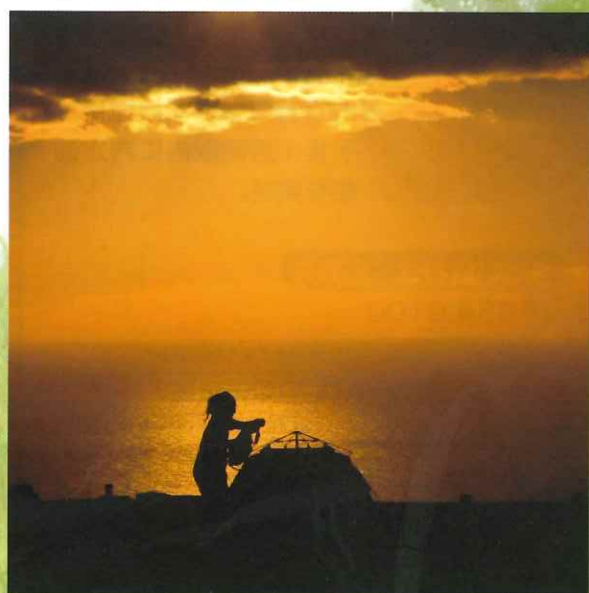
知夫里島観光協会主催により令和4年7月16日から8月28日まで夏の知夫里島での写真を募集したところ、200件以上もの応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。

ご応募いただいた作品の中から厳選なる審査の結果、グランプリ1名、準グランプリ2名が決定いたしましたのでご紹介します。



アカウント名:@moe_matsui様

準グランプリ



アカウント名:@take_rau様

準グランプリ



アカウント名:@wadach0903様

各種表彰

◆ 隠岐中学校弁論大会・少年の主張島根県大会 ◆

令和4年9月7日(水)に、西ノ島中学校において第51回隠岐中学校弁論大会が開催され、隠岐の7つの中学校から選出された代表弁士14名が自身の意見を述べました。

知夫中学校からは、3年の板橋陽生さんと萬翔瑛さんが出場し、板橋さんは「人は人によって人になる」と題して、3年間「島留学生」として知夫で暮らし、人と関わることで身につけた力を一生をかけて伸ばしていくこと、そして、コロナ禍においても人と関わることの大切さを呼びかけ、萬さんは「セルフカウンセリングのススメ」と題して全国の悩める同世代に向けて、自分の体験や思いをノートに書くことで整理して、自分で自分を助けようと呼びかけました。

厳選なる審査の結果、板橋さんは優秀賞を、萬さんは最優秀賞を受賞しました。おめでとうございます！

また、萬さんは9月28日(水)に動画審査により行われた「少年の主張島根県大会(第51回島根県少年弁論大会)」に隠岐の代表として出場し、審査員特別賞を受賞しました。おめでとうございます！



◆ 島根県消防表彰知事表彰 ◆



令和4年10月31日に島根県庁において島根県消防表彰知事表彰式が行われました。

この表彰は、消防関係者の資質の向上及び防災思想の普及を図ることを目的に、消防に関し顕著な功労があった個人及び団体を知事が表彰するものです。

令和4年度は知夫村消防団が団体として受賞し、表彰旗が授与されました。

民生委員・児童委員が一齐改選されました

令和4年11月末をもって任期満了となった民生委員・児童委員の一齐改選に伴い、退任される方への感謝状の贈呈式及び新たに委員になられた方への委嘱状の伝達式が、12月1日に役場庁舎にて行われました。

今回の改選で

横川 暁美さん (薄毛・多沢)
 奥川 光宏さん (古海)
 小濱 清人さん (仁夫)
 鹿島 洋さん (郡)
 渡部 みゆきさん (大江・来居)
 山本 久美子さん (主任児童委員)



の6名が退任され、感謝状が贈呈されました。6名の方々の永きにわたるご活躍に感謝申し上げます。

また、12月1日付で次の6名の方が、民生委員・児童委員になりました。



薄毛・多沢
 隠木 博さん



古海
 大濱 正己さん



仁夫
 敷 祐子さん



郡
 渡部 尋美さん



大江・来居
 山本 久美子さん



主任児童委員
 下廣 朋子さん

お引き受けいただいた民生委員・児童委員の皆様、心からお礼申し上げます。3年間どうぞよろしくお願いいたします。

島前体育協会主催 各種大会結果報告

島前地区で各種大会が開かれ、知夫からも選手が参加し、好成績を収めました。主な成績を掲載します。入賞された皆様、おめでとうございます。

島前バドミントン大会

開催日：令和4年12月11日
 会場：西ノ島町民体育館
 結果：【団体戦（総当り戦）】

(全5チーム出場、うち知夫1チーム)

優勝 RED CLIFF (知夫)

【男子個人戦】

(全19組出場、うち知夫4組)

準優勝 山根寛之・山根賢大ペア

ベスト4 隠木太雅・永谷瑞樹ペア



島前ソフトバレーボール大会

開催日：令和4年12月4日

会場：海士中学校体育館

結果：(全7チーム出場、うち知夫1チーム)

優勝 Egi set (知夫)



正規職員募集

協同組合YADDO知夫里島職員募集!!

知夫村で『働くこと』チャレンジしてみませんか?

協同組合YADDO知夫里島(特定地域づくり事業協同組合)では、季節によって労働需要に変化のある仕事を組み合わせ、複数の事業者へ人材派遣をすることにより、通年の雇用を創出しています。

当組合では派遣先において従事いただく職員の募集を行います。異なる複数の仕事に従事する「マルチワーク」という新しい働き方を通して、充実した離島暮らしを始めませんか?

募集要項

- ◆募集人数 若干名
- ◆応募資格 普通自動車運転免許(AT限定可)
- ◆業務内容 派遣事業所(10組合員)にて勤務。短時間勤務事業所もあり。現在派遣先は、JA、ホテル、村内交通(バス、タクシー)乗務、商店(小売店)等。
- ◆勤務時間 8:30~17:30(休憩時間60分) 派遣先により時間帯変動あり
- ◆給与・昇給 基本月給額：166,574円~194,827円・昇給あり
- ◆諸手当 通勤手当、退職手当、超過勤務手当、資格手当、特勤手当
- ◆加入保険 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険

選考方法

- ◆STEP1 書類選考
- ◆STEP2 面接 (ほぼ全員Zoom面接です) ※内定者については面接終了後1週間以内に内定通知を送付。

お問い合わせ・応募先

〒684-0100
 島根県隠岐郡知夫村776番地1
 協同組合YADDO知夫里島
 (採用担当者：事務局長 山本久史)
 TEL：08514-2-2471
 FAX：08514-2-2471
 E-mail：info.yaddo@gmail.com

歩行者の交通死亡事故の多くが道路横断中に発生!



運転者
歩行者の通行妨害

危ないですね!

歩行者
横断歩道外の横断

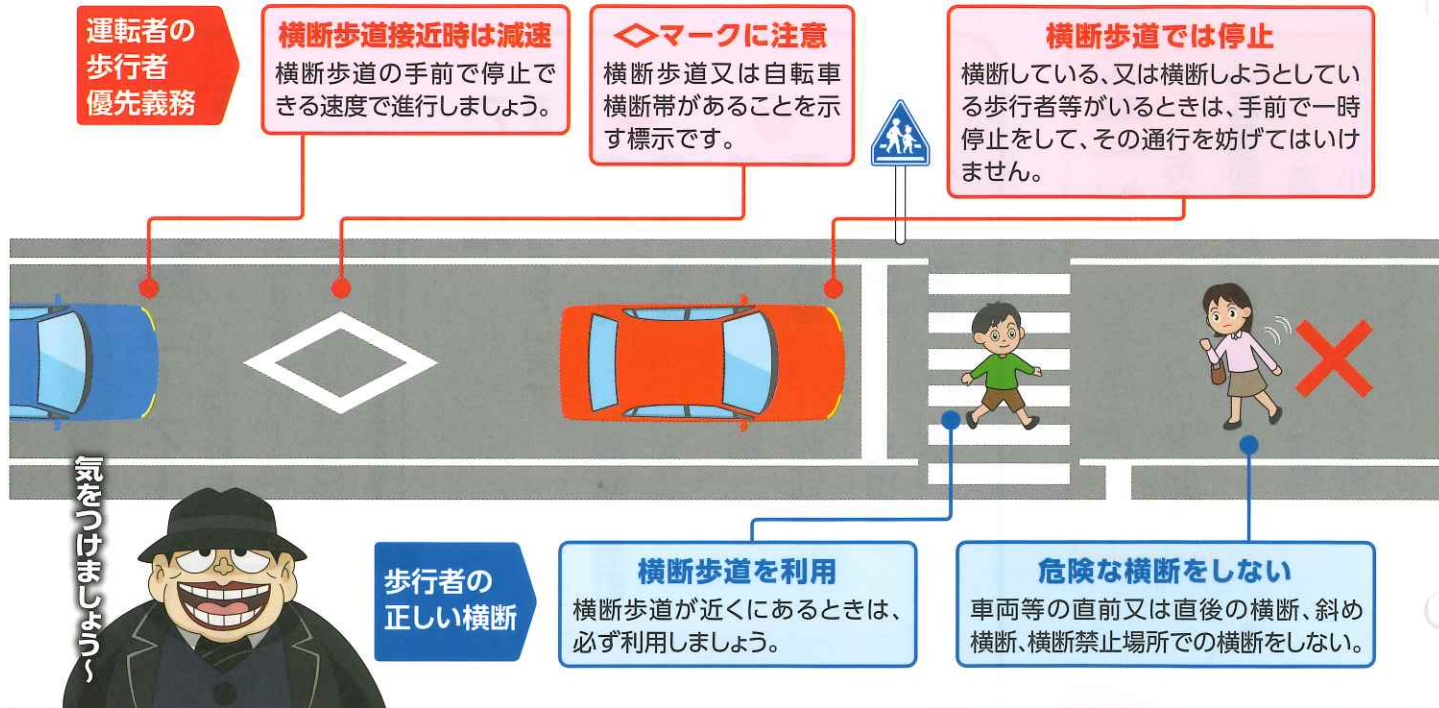
自動車と歩行者の事故で、歩行者が死亡した事故(平成27年~令和元年計)

その他の事故

道路横断中に発生
約7割!

運転者も歩行者もお互いに交通ルールを守ることが重要です!

▼歩行者優先と正しい横断のポイント



暗くて見えにくい「夕暮れ・夜間」に注意!

交通死亡事故は17時台から19時台の夕暮れ・夜間に多く発生。

運転者と歩行者の夕暮れ・夜間の交通安全対策



©藤子スタジオ/笑っせえるすまんNEW製作委員会

令和5年4月1日から運転免許更新受付時間が変わります

※免許センター(松江)、江津警察署、浦郷警察署の受付日時が一部変更となります。
※第3火曜日に知夫村(実施場所:知夫村役場)において免許更新が可能となります。

場所	内容	受付曜日	受付時間
免許センター(松江市)	免許更新	月~金・日 (木・金は午前のみ)	午前 8:30~ 9:30 午後 13:00~14:00
	免許更新 (高齢者講習修了者)	月~金・日 (木・金は午前のみ)	午前 9:30~11:00 午後 14:00~15:00
	※毎週木・金の午後は高齢者講習を重点的に実施します	記載事項変更・自主返納・ 運転経歴証明書・再交付	月~金・日 (木~金は午前のみ) ※再交付は午後も行います
江津警察署	免許更新・記載事項変更・ 自主返納・経歴証明書・ 再交付	月・火・木・金	午前 8:30~11:30 午後 13:00~16:00
浦郷警察署	免許更新・記載事項変更・ 自主返納・経歴証明書・ 再交付	月・木・金	午前 8:30~11:30 午後 13:00~16:00
	出張免許更新(知夫村) 実施場所:知夫村役場	第3火曜日 ※この予定どおりに 実施できない場合 があります。お問 い合わせ下さい。	午後 13:00~14:00 ※優良運転者講習は、 14:00から1回
	出張免許更新(海士町)	第3水曜日 ※この予定どおりに 実施できない場合 があります。お問 い合わせ下さい。	午前 10:00~11:15 午後 13:00~13:30 ※優良運転者講習は、 10:30、11:15及び 13:30の3回

※赤字が変更箇所となります。

※その他の手続きについては変更ありません。
詳しくは島根県警察HPをご確認ください。



～ 法務局 あなたの相続手続を応援します！ ～

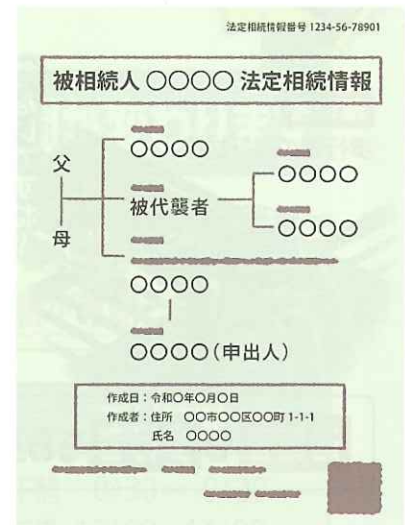
「法定相続情報証明制度」とは、相続人が、法務局に戸籍謄本等を提出（手続終了後、戸籍謄本等は返却します）し、登記官が内容を確認した上で、法定相続人が誰であるのかを証明する制度です。

本制度で交付する「法定相続情報一覧図」の写しは、相続登記の申請手続をはじめ、亡くなった方名義の預金の払戻し、相続税の申告手続、年金の手続等、各種手続に利用することができます。

また、本制度は無料でご利用いただけます。

詳しくは、下記までお問い合わせください。

松江地方法務局 西郷支局 Tel 08512-2-0240



金一封をいただきました。
ありがとうございました。

【広報郵送料】(敬称略)

- ・道川 俊光 兵庫県
- ・小木 清子 海士町
- ・関西知夫会

ご結婚
おめでとーございます

吉山 元	徳若 未来	並河 湧斗	眞鶴 晴香	川原 康平	小松 実優
隠岐の島町	大江	郡	松江市	富山県	郡

戸籍コーナー
(敬称略)

令和4年9月1日～
令和4年12月31日まで

マイナンバーカード交付状況
(令和4年12月末現在)

交付率 **78.5%**

やすらかに
心からおくやみ申し上げます

おすこやかに
お誕生おめでとうございます

中本 二子 (94)	下濱 ミドリ (87)	安田 ナカ (101)	山下 健治 (74)	大前 純吾 (79)	敷 英雄 (93)	小川 トメ子 (91)	前原 ムラ子 (85)	道下 ハナ (103)	横畑 数教 (89)	道下 由良子 (81)
仁夫	多沢	仁夫	来居	古海	多沢	郡	郡	仁夫	仁夫	多沢

宿 開道 (かいと) 仁夫
保護者 父 祐樹 母 圭江